



**東日本大震災復興支援事業&  
 「ナターシャ・グジーチャリティコンサート」**

**水** 晶のような歌声に魅了されて

4月14日、毛呂山町福祉会館「ウイズもろやま」において、東日本大震災復興支援事業が行われました。当日は、あいにく雨の降る一日となりましたが、大勢の人が会場を訪れ、福島県浪江町の「なみえ焼そば」の実演販売には、長蛇の列ができていました。ほかにも福島県在住の大道芸人による「マジカルバルーンショー」などが行われ、来場者を楽しませていました。また、午後からは福祉会館ホールにおいてウクライナの歌姫ことナターシャ・グジーさんによるチャリティコンサートが開催され、その透きとおった歌声に観客は魅了されているようでした。



**春** 第5回ゆずの里商店街桜まつり  
 の訪れを待ちわびて

4月7日、JR毛呂駅前において『第5回ゆずの里商店街桜まつり』が開催されました。当日は、少し肌寒い日となりましたが大勢の来場者がありました。会場では、毛呂山中学校吹奏楽部による演奏や愛仕幼稚園によるおゆうぎ、ヒップホップダンス、オカリナ演奏、起震車による地震体験などの催しが行われ、来場者を楽しませていました。また、ゆずの里商店街加盟店などによる様々な出店や豚玉毛丼の販売もありました。



**武** 毛呂山中学校武道場落成式  
 道の心得をしっかりと指導



4月19日、毛呂山中学校武道場の落成式が行われました。旧武道場は、昭和38年から使用されてきましたが、近年、老朽化や耐震の問題などがあることに加え、学習指導要領の改訂で、平成24年度から中学校保健体育で武道が必修となることから旧武道場を取り壊し、新たな武道場が新築されました。落成式では、記念式典のほか2年生の柔道の公開授業が行われ、授業では、武道の心得がしっかりと指導されていました。



## 大類花まつり

とりどりの花に囲まれて

4月15日、大類グラウンド脇の畑において、『大類花まつり』が行われました。今年は、前日に雨が降ってしまったため、2日間の開催予定が1日のみの開催になりました。会場では、今年も色とりどりのチューリップとポピーが咲き誇り、訪れた人の目を楽しませていました。また、地元で採れた野菜や加工品の販売も行われ、買い物を楽しむ人も見受けられました。当日、訪れた人は、楽しそうに花の摘み取りをしていました。



## 文部科学大臣表彰の受賞

はなしの楽しさを届け続けて

図書館の読み聞かせボランティア「おはなしのクレヨン」が『平成24年度子どもの読書活動優秀実践団体に対する文部科学大臣表彰』を受賞し、4月23日に受賞式が行われました。この会は、昭和61年に発足し、図書館と小学校を中心に子どもと本を結ぶ活動を続けてきました。これからも子どもたちに、おはなしや絵本の楽しさを届けていきますので、皆さんも図書館の「おはなし会」にどうぞご参加ください。



## 鎌北湖桜まつり

開の桜の下で



4月15日、鎌北湖を会場に『鎌北湖桜まつり』が開催されました。当日は、大勢の人たちが、満開の桜咲く鎌北湖を訪れました。会場では、武蔵越生高校和太鼓部による迫力のある演奏や毛呂山町民謡連盟による華麗な踊りのほか、ゆず娘のミニ撮影会も行われました。また、豚汁やゆず湯の無料サービスのほか観光協会関係の出店もあり、訪れた人たちは、湖面に映る美しい桜を見ながら、おもしろい場所での春のひとときを楽しんでいました。



## 災害に強いまちづくり協定書調印式

害時における物資の輸送に関する協定



3月29日、町と社団法人埼玉県トラック協会小川・松山支部との間で「災害時における物資の輸送に関する協定」が締結されました。この協定は、災害が発生したときなどにトラック協会所属の貨物自動車により、必要な物資を迅速かつ円滑に緊急輸送をすることを定めたものです。

町は、今後も住民皆さんの安心で安全な生活のために、引き続き企業などと災害時における協定を結んでいきます。